

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】令和3年12月23日(2021.12.23)

【公開番号】特開2021-176304(P2021-176304A)

【公開日】令和3年11月11日(2021.11.11)

【年通号数】公開・登録公報2021-055

【出願番号】特願2021-110487(P2021-110487)

【国際特許分類】

A 24 F 40/57 (2020.01)

【F I】

A 24 F 40/57

【手続補正書】

【提出日】令和3年11月9日(2021.11.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

電源と、第1の負荷と、前記第1の負荷とは異なる第2の負荷とを電気的に接続する回路と、

前記電源から前記第1の負荷と前記第2の負荷のそれぞれへの給電をするよう前記回路を制御することにより、香味成分の付与されたエアロゾルを生成するよう構成された制御部と、

前記第1の負荷は誘導加熱素子によって構成される温度調節器であり、

前記回路は、前記第1の負荷と前記電源の間の電気的な接続を開閉する第1の開閉器と、前記第2の負荷と前記電源の間の電気的な接続を開閉する第2の開閉器と、を含み、

前記制御部は、

前記第1の開閉器の開閉により複数の電力パルスを生成する間、前記第2の開閉器をオフとし、

前記第2の開閉器の開閉により複数の電力パルスを生成する間、前記第1の開閉器をオフとし、

前記第1の開閉器または前記第2の開閉器の開閉により生成する複数の電力パルスの幅を変調することにより電力供給量を制御する、

香味生成装置。

【請求項2】

前記制御部は、前記第2の開閉器の開閉により複数の電力パルスを生成する第1の期間の前後に、前記第1の開閉器の開閉により複数の電力パルスを生成する第2の期間を含むように制御する、請求項1に記載の香味生成装置。

【請求項3】

前記制御部は、前記第2の期間が、前記第1の期間よりも長くなる期間を含むように制御する、請求項2に記載の香味生成装置。

【請求項4】

前記第2の開閉器がオンになることにより前記電源から前記第2の負荷に供給される電流は、前記第1の開閉器がオンになることにより前記電源から前記第1の負荷に供給される電流よりも大きい、請求項1から3のいずれか1項に記載の香味生成装置。

【請求項5】

前記第1の負荷は、前記第2の負荷よりも、前記香味成分の付与されたエアロゾルが排出される吸口に近い位置に配置される、請求項1から4のいずれか1項に記載の香味生成装置。

【請求項6】

前記香味生成装置は筒体を更に備え、

前記第1の負荷は前記筒体の周りに配置される、請求項1から5のいずれか1項に記載の香味生成装置。

【請求項7】

電源と、第1の負荷と、前記第1の負荷とは異なる第2の負荷とを電気的に接続する回路と、

前記電源から前記第1の負荷と前記第2の負荷のそれぞれへの給電をするよう前記回路を制御することにより、香味成分の付与されたエアロゾルを生成するよう構成された制御部と、

を備え、

前記第1の負荷は誘導加熱素子によって構成される温度調節器であり、

前記回路は、前記第1の負荷と前記電源の間の電気的な接続を開閉する第1の開閉器と、前記第2の負荷と前記電源の間の電気的な接続を開閉する第2の開閉器と、を含む、香味生成装置の制御方法であって、

前記制御部が、

前記第1の開閉器の開閉により複数の電力パルスを生成する間、前記第2の開閉器をオフとすることと、

前記第2の開閉器の開閉により複数の電力パルスを生成する間、前記第1の開閉器をオフとすることと、

前記第1の開閉器または前記第2の開閉器の開閉により生成する複数の電力パルスの幅を変調することにより電力供給量を制御することと  
を実行する、香味生成装置の制御方法。

【請求項8】

請求項7に記載の方法を香味生成装置に実行させるプログラム。